

総合評価方式（特別簡易型）における評価項目、加算点及び評価基準

令和7年度

別表

◇橋梁上部工（PC）・PCファームボンド（一般競争入札）

農政部

評価項目及び加算点		評価基準	提出様式 ※添付書類別紙のとおり
企業の 施工能力 6.0点	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ○ 表彰実績2回以上あり（1.0点） ○ 表彰実績あり（0.5点） ○ 実績なし（0.0点） ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものも含む。	平成27年度から令和7年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、九州農政局発注工事、鹿児島県（農政部・土木部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優良工事表彰（建築課所管工事を除く）を受けた企業であるか。ただし、令和7年度においては、入札公告日までに表彰を受けているものに限る（表彰決定通知等含む）。	[様式1]
	過去10年間における九州内での国（九州内）・各県（九州内）・各政令市（九州内）・市町村（県内）・特殊法人（九州内）のPC橋上部工事（道路橋）（当該最大支間長以上）・PCファームボンド工事の施工実績 ○ 3件以上の実績あり（0.5点） ○ 2件以上の実績あり（0.3点） ○ 1件の実績あり（0.0点）	平成27年度から令和6年度までに完成検査を受けた下記①～⑪のいずれかの工事において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、PC橋上部工事（道路橋）・PCファームボンド工事の施工実績を有するか。 ①九州内の国の発注工事 ②鹿児島県の発注工事 ③福岡県の発注工事 ④熊本県の発注工事 ⑤大分県の発注工事 ⑥長崎県の発注工事 ⑦佐賀県の発注工事 ⑧宮崎県の発注工事 ⑨九州内の政令市の発注工事 ⑩鹿児島県内の市町村の発注工事 ⑪九州内の特殊法人の発注工事 ※建築関連部局所管発注工事は除く	[様式2]
	過去5年間における九州内での国（九州内）・各県（九州内）のPC橋上部工事（道路橋）・PCファームボンド工事の工事成績評定点の上位3件の平均点 ○ 83点以上（3.0点） ○ 78点以上83点未満（2.9点） （工事成績の平均点－78）×2.9／5＋0.1 少数点以下第2位を切り捨て ○ 78点未満（0.0点）	令和2年度から令和6年度までに完成した下記①～⑧のPC橋上部工事（道路橋）において、単独の元請及び共同企業体の構成員における工事成績評定点の上位3件の平均点は何点か。 ①九州内の国の発注工事 ②鹿児島県の発注工事 ③福岡県の発注工事 ④熊本県の発注工事 ⑤大分県の発注工事 ⑥長崎県の発注工事 ⑦佐賀県の発注工事 ⑧宮崎県の発注工事 ※建築関連部局所管発注工事は除く	
	経営事項審査における経営状況 ○ 900点以上（0.30点） ○ 800点以上900点未満（0.25点） ○ 700点以上800点未満（0.20点） ○ 600点以上700点未満（0.15点） ○ 500点以上600点未満（0.10点） ○ 500点未満（0.00点）	令和5年4月1日から令和6年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（但し、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるY評点（経営状況）は何点か。	
	経営事項審査における技術力 ○ 1100点以上（0.20点） ○ 1000点以上1100点未満（0.15点） ○ 900点以上1000点未満（0.10点） ○ 900点未満（0.00点）	令和5年4月1日から令和6年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（但し、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるZ評点（技術職員の数の点数）は何点か。	
	（1）ワーク・ライフ・バランスの取組 ○ ア又は、イである。（0.4点） ア えるぼし又はくるみん認定企業 イ えるぼし又はくるみん認定にかか一般事業主行動計画 策定・届出企業かつ鹿児島県女性活躍推進宣言登 ○ ウ又はエである。（0.2点） ウ えるぼし又はくるみん認定にかか一般事業主行動計画 策定・届出企業 エ 鹿児島県女性活躍推進宣言登録企業 ○ 上記以外（0.0点）	ワーク・ライフ・バランスの取組を行っているか。 ただし、入札公告日までに認定等を受けているものに限る。 各者の実績を評価	[様式3-1]
	（2）過去2年間ICT活用工事施工実績 ○ ICT全面活用施工実績（0.4点） ○ ICT部分活用施工実績（0.2点） ○ 実績なし（0.0点） ※当該年度工事の施工実績も含む	令和5年度から令和7年度に完成検査を受けた下記①～②のいずれかの工事において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、ICT活用工事の県内施工実績を有するか。ただし、令和7年度においては、入札公告日までに完成検査を受けたものに限る。 ・九州農政局の九州内発注工事 ・鹿児島県・鹿児島県内市町村・特殊法人の県内発注工事	[様式3-2]
	（3）建設キャリアアップシステム活用 ○ 建設キャリアアップシステムへの登録と当該工事での建設キャリアアップシステムの運用（0.4点） ○ 建設キャリアアップシステムへの登録（0.2点） ○ 活用なし（0.0点）	当該工事において、下記①～②の建設キャリアアップシステムを活用する工事 ① 元請者が建設キャリアアップシステムの登録をしている。 ② 元請者が、建設キャリアアップシステムの登録をしており、かつ当該工事において、建設キャリアアップシステムの運用を誓約している。	[様式3-3]
	（4）登録基幹技能者の活用 ○ 活用あり（0.2点） ○ 活用なし（0.0点） ※当該工事	当該工事において、登録基幹技能者を活用するか。 当該工事において、元請者または下請者が、工事内容に該当する職種の登録基幹技能者を活用するか。	[様式3-4]
配置 予定 技術者の 能力 2.5点	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものも含む。 ○ 現在の会社での表彰実績あり（0.5点） ○ 上記以外での表彰実績あり（0.3点） ○ 実績なし（0.0点） 表彰実績と担い手を育成・加算の合計は5点を上限とする。	【表彰実績】 平成27年度から令和7年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、九州農政局発注工事、本県（土木部・農政部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優秀技術者表彰（建築課所管発注工事を除く）を受けた技術者であるか。 ただし、令和7年度においては、入札公告日までに表彰を受けているものに限る（表彰決定通知等含む）。	[様式4]
	担い手育成加算 ○ 配置予定技術者（40歳未満）または女性技術者（0.3点） ○ 配置予定技術者（40歳以上45歳未満）（0.2点） ○ 加算なし（0.0点）	配置予定技術者が次の①～④又は②～④の条件の条件をすべて満たす場合、上段の表彰実績に担い手加算の評価点を加える。 なお、表彰実績の評価点と担い手育成加算の合計は0.5点を上限とする。 ① 入札公告日において満45歳未満の者 ② 令和2年4月1日以降に県農政部が発注する建設工事における同種工事の主任（監理・特例監理）技術者、監理技術者補佐又は、現場代理人の実績のある者 ※工期の始期が令和2年4月1日以降の工事が対象 ③ ②の工事成績の最高点が78点以上である者。 ④ 女性技術者である。	
	配置予定技術者の資格保有 ○ プレストレストコンクリート技士（1.0点） ○ なし（0.0点）	プレストレストコンクリート技士の資格を保有しているか。	[様式5-1]
	継続学習制度①又は②の単位取得状況を評価 ① 前々年度の継続学習制度（CPD）単位取得状況 ○ 20単位以上（1.0点） ○ 20単位未満（0.5点） ○ なし（0.0点）	① 令和5年度の（社）農業農村工学会技術者継続教育機構の継続学習制度（CPD）で取得した単位数がどの程度か。	① [様式5-2]
	② 前年度のCPDS（1級土木施工管理技士）単位取得状況 ○ 推奨以上（1.0点） ○ 推奨未満（0.5点） ○ なし（0.0点）	② 1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和6年度に（一社）全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）で取得した単位数がどの程度か。 ・推奨単位数：20ユニット	② [様式5-3]
地域 貢献度 2.5点	営業所又は工場の有無 ○ 県内に主たる営業所かつ工場あり（1.0点） ○ 県内に主たる営業所又は工場あり（0.8点） ○ 県内に営業所あり（0.5点） ○ 上記以外（0.0点）	左記営業所又は工場を有するか。	[様式6]
	地域への貢献 ① 過去5年間のボランティア活動等による地域貢献の実績 ② 前年度の水土里サークル活動の実績 ○ 県内で①と②の実績あり（1.5点） ○ 県内で①又は②の実績あり（1.0点） ○ 上記以外（0.0点）	① 令和2年度から令和6年度までの5年間において、年1回以上、延べ5回以上、公共施設への愛護活動等を行った実績があるか。 ② 令和6年度において、1回以上水土里サークル活動を行った実績があるか。	① [様式7-1] ② [様式7-2]
合計		11.0点	

※令和元年度とは、平成31年4月1日～令和2年3月31日